



2021年5月14日

各 位

会社名 元 気 寿 司 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 法 師 人 尚 史
(コード番号 9828 東証1部)
問合せ先 経 理 部 長 小 瀬 力
(T E L 028-632-5711)

特別利益の計上、特別損失の計上及び 通期業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、2021年3月期連結決算において、特別利益の計上、特別損失の計上及び2020年11月6日に公表した通期業績予想と本日発表の実績に差異が発生いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上について

新型コロナウイルス感染症に関して、各自治体からの営業時間短縮要請に伴う感染拡大防止協力金及び小学校休業等対応助成金で、9千6百万円の助成金収入を計上することといたしました。

また、2021年3月期第4四半期連結会計期間において、当社米国子会社が提訴しておりました訴訟の和解成立に伴い、5億4千1百万円の受取和解金を計上することといたしました。

なお、訴訟及び和解の詳細につきましては、和解条項に秘密保持条項が含まれておりますため、開示は差し控えさせていただきます。

これにより、当期の特別利益の累計は、助成金収入9千6百万円、受取和解金5億4千1百万円、合計6億3千7百万円となりました。

2. 特別損失の計上について

2021年3月期第4四半期連結会計期間において、店舗等のうち収益性が低下した資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、4億1千2百万円の減損損失を計上することといたしました。

また、2021年4月21日に公表した「当社米国子会社における資金流出事案について」のとおり、当社の米国子会社におきまして、悪意ある第三者による虚偽の指示に基づき資金を流出させる事態が発生したため、1億6千9百万円の在外子会社における送金詐欺損失を計上することといたしました。

これにより、当期の特別損失の累計は、固定資産除却損 1 千 6 百万円、減損損失 5 億 4 千 8 百万円、賃貸借契約解約損 6 千万円、在外子会社における送金詐欺損失 1 億 6 千 9 百万円、合計 7 億 9 千 4 百万円となりました。

3. 通期業績予想との差異（2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日）

（1）2021 年 3 月期通期連結業績予想数値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	38,940	△280	△250	△120	△13 59
今回実績 (B)	38,252	△452	△420	△443	△50 19
増減額 (B-A)	△687	△172	△170	△323	
増減率 (%)	△1.8	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020 年 3 月期)	43,435	1,971	2,011	292	33 11

（2）2021 年 3 月期通期個別業績予想数値との差異

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	36,570	190	26	2 95
今回実績 (B)	35,720	△14	△322	△36 52
増減額 (B-A)	△849	△204	△348	
増減率 (%)	△2.3	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020 年 3 月期)	39,614	1,988	259	29 36

（3）差異の理由（連結・個別）

連結・個別の業績につきましては、海外において各国の感染者数や規制等の状況は異なるものの、一部地域では売上高が回復しておりましたが、国内において 2 度目の緊急事態宣言の発令及び各自治体からの要請等により、国内の一部店舗で営業時間短縮を行ったため、売上高、営業損失及び経常損失は予想を下回ることとなりました。

また、上記「1. 特別利益の計上について」及び「2. 特別損失の計上について」のとおり、特別利益及び特別損失を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純損失は予想を下回ることとなりました。

以上